

畑中公民館事業一覧

対 象	No.	事 業 名	項 目	頁
青少年	1	新座市少年少女発明クラブ	3	-17-①
	2	絵本とおはなしクラブ ～おはなし会と七夕のかざり作り～	3	-17-②
	3	夏休み子どもお絵描き教室 ～好きな画材で楽しく描いてみよう～	3	-17-②
	4	子ども理科実験講座 ～自分の好きな色と香りで芳香剤を作ってみよう～	3	-17-③
成人	5	大人の電子工作～電子オルゴールの製作～	5	-17-③
	6	パステルアート講座 ～パステルを使ってアート作品を作ってみよう～	5・7	-17-④
	7	クラフトバンド講座 ～スマホが入るミニポシェットを作ってみませんか～	5・7	-17-⑤
	8	おしば美術講座 ～草花の美しさを そのままに額縁の中に～	5・7	-17-⑥
	9	蕎麦打ち講座～新蕎麦を打とう～	7	-17-⑦
	10	クリスマスのお菓子作り講座	5	-17-⑦
	11	「日本事物誌」を読む ～イギリス人の目から見た明治日本～	12	-17-⑧
	12	手芸講座～絹地で作るクリスマスの壁飾り～	5	-17-⑨
	13	歴史講座～信長VS秀吉VS家康～	5	-17-⑩
	14	初心者のための秩父観音巡礼紀行 ～10倍楽しむ旅の話～	5	-17-⑪
	15	美術講座～MOMASで楽しむ近現代美術～	5	-17-⑪
	16	手作り味噌講座 ～有機大豆を使って、寒仕込みの味噌づくり～	1・3	-17-⑫
一般	17	親子で楽しもう！ ～手作りハロウィンクッキング！～	5	-17-⑫
	18	人権学習	11	-17-⑬
	19	フルート・バイオリン・ピアノによるオータムコンサート	12	-17-⑬
高齢者	20	いきいき健康体操講座 ～おうちで簡単！続けるラジオ体操～	6・12	-17-⑭
	21	歴史街歩き～銀座・新橋・赤坂を巡る～	6・9	-17-⑮

新座市少年少女発明クラブ

<青少年><1>

【畑中公民館】

【事業概要】

昭和63年に公益社団法人発明協会の承認を得て発足した新座市少年少女発明クラブの会員による年間を通じての活動で、内容は科学的な興味と関心を探求できる工作活動を主に毎月1回、テーマを決めて実施した。

4月の開講式から3月の閉講式まで全15回、カッターを使った紙工作に始まり、のこぎり、かなづち等を使った木工、ペットボトルを使った風車及びロケット作り、モーターを使った動く工作物の製作、LEDを使った電子工作を行った。様々な工作物の製作を通じてその難しさや原理原則を学ぶとともに、創造性の向上に資することができたのではないかと。

期 間	令和5年4月15日～令和6年3月2日の土曜日（計15回）
対象／定員	市内在住の小学4～6年生／16人
参加者数	14人、延べ参加者数182人
参加費	年会費2,000円（保険・材料費）

【各回の事業内容】

回	月 日	時 間	内 容
1	4月15日(土)	午前10時～11時30分	開講式・オリエンテーション
2	5月13日(土)	午前10時～正午	紙工作Ⅰ（基本工作の基礎）
3	5月20日(土)	午前10時～正午	紙工作Ⅱ
4	6月 3日(土)	午前10時～正午	木工Ⅰ（基本工作の基礎）
5	6月17日(土)	午前10時～正午	木工Ⅱ
6	7月 1日(土)	午前10時～正午	ペットボトル風車工作
7	7月 8日(土)	午前10時～午後3時30分	ペットボトルロケット工作
8	8月 5日(土)	午前10時～正午	モーターを使った工作
9	9月 9日(土)	午前10時～正午	創作やきもの
10	10月14日(土)	午前10時～正午	ストローヘリコプター工作
11	11月11日(土)	午前10時～正午	電子工作
12	12月 9日(土)	午前10時～正午	お菓子作り
13	1月13日(土)	午前10時～正午	モーターを作ろう
14	2月10日(土)	午前10時～正午	PC講座
15	3月 2日(土)	午前10時～11時	閉講式

絵本とおはなしクラブ ～おはなし会と七夕のかざり作り～

<青少年><2>

【畑中公民館】

【事業概要】

前半は、手遊び、大型絵本や紙芝居の読み聞かせ、パネルシアターを楽しんだ。後半は館で用意した笹の枝に自分の願い事を書いた短冊や、絵本の会「四季」の方々が用意してくれた七夕飾りをたくさん結び付け、持ち帰ってもらった。今年度は小学生が4人おり、大きな七夕飾りの作り方を教えてもらいながら飾り付けをし、にぎやかに楽しい時間を過ごしてもらえたようだ。



日時	令和5年7月1日（土）午前10時30分～11時45分 （1時間15分）
対象／定員	市内在住の幼児～小学生／10人
参加者数	16人（親子6組）
講師	絵本の会「四季」

夏休み子どもお絵描き教室 ～好きな画材で楽しく描いてみよう～

<青少年><3>

【畑中公民館】

【事業概要】

描きたいものを好きな画材で自由に描いてみようという内容で、子どもたちは楽しく取り組むことができた。講師のアドバイスで、サラダ油を使い油絵風にしたり、ちぎった紙を使って版画風にする技を試すなど、今まで知らなかった描き方に興味深々の様子であった。



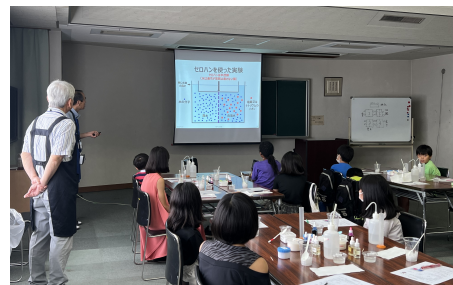
日時	令和5年7月29日（土）午前10時～11時30分（1時間30分）
対象／定員	市内在住の小学1年生～6年生／10人
参加者数	8人
講師	パステルアート画家 森 志らベ

子ども理科実験講座 ＜青少年＞＜4＞ ～自分の好きな色と香りで芳香剤を作ってみよう～

【畑中公民館】

【事業概要】

吸水性樹脂を使い、自分の好きな色と香りを付けて芳香剤を作った。原料に使われている吸水性樹脂には数十倍から数百倍の重さの水を吸収するという性質があり、実際に水を吸収する様子や、吸収した水を取り出す実験を行い、その仕組みを学んだ。



日時	令和5年7月22日（土）午前10時～11時45分（1時間45分）
対象／定員	市内在住の小学3年生～6年生／20人
参加者数	15人
参加費	材料費500円
講師	一般社団法人ディレクトフォース

大人の電子工作 ＜成人＞＜5＞ ～電子オルゴールの製作～

【畑中公民館】

【事業概要】

今回で5回目となる大人の電子工作では、電子部品をはんだ付けし、小さなマイクロコンピュータを使って電子オルゴールを製作した。工程ごとに部品の特徴、取り付けの方向などの注意点を分かりやすく丁寧に説明してくれた。参加者の中には、LEDが点灯しない、音が鳴らない等があったが、講師の手直しで、全員が時間内にオルゴールを鳴らすことができた。

日時	令和5年5月27日（土）午前10時～正午（2時間）
対象／定員	市内在住又は在勤の高校生以上の方／12人
参加者数	11人
参加費	材料費800円
講師	埼玉県立越谷総合技術高等学校教諭 横田 一弘

パステルアート講座 ＜成人＞＜6＞
～パステルを使ってアート作品を作ってみよう～

【畑中公民館】

【事業概要】

パステルは、美しい発色、柔らかな風合いで、複数の色を重ね合わせることで、美しいグラデーションを簡単に表現することができる。

第1回は、パステルの塗り方、指の擦り方などパステル画の基本を学び、赤、ピンク、黄色、オレンジのカラーチャートを描いた。

第2回は、正しい模写の仕方（正確な配置、構図、縦・横の比率）、色の重ね方を学び、木々の明暗（光と影）及び青空の色の違いと流れるような雲を描いた。

第3回は、いわさきちひろ作品「紫陽花の季節（少女）」を描いた。少女が持っている紫陽花を連想させるような背景を第1・2回の講義を思い出しながら参加者16枚の「紫陽花の季節」が出来上がった。

参加者からは、「パステル画の基本を知れて大変良かった」、「説明が詳しくて勉強になり、内容が濃かった」などの声があり好評であった。

期 間	令和5年6月6日～20日の火曜日（計3回）（計6時間）
対 象／定 員	市内在住又は在勤の方／18人
参 加 者 数	16人、延べ参加者数48人
参 加 費	材料費220円（3回分）

【各回の事業内容】

回	日 時	内 容	講 師
1	6月6日（火） 午前10時～正午	パステルの基本的な描き方を学ぶ。 赤、マゼンタ、黄、オレンジのカラーチャートを作る。	パステルアート画家 森 志らベ
2	6月13日（火） 午前10時～正午	色の重ね方を学ぶ（3原色は赤、青、黄、白、同系色は濃い色から薄い色の順）。	
3	6月20日（火） 午前10時～正午	いわさきちひろ作品「紫陽花の季節（少女）」の紫陽花を連想するような背景を描く。	

クラフトバンド講座 ＜成人＞＜7＞ ～スマホが入るミニポシェットを作ってみませんか～

【畑中公民館】

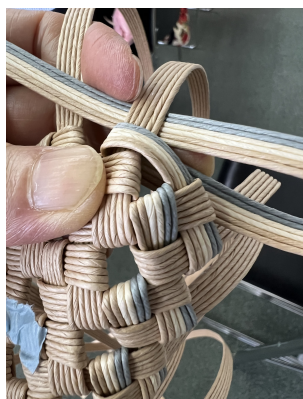
【事業概要】

クラフトバンドには様々な編み方があるが、今年度は「石畳編み」という編み方でミニポシェットを作った。一目ずつ結び目を作っていく編み方で、全部同じ力加減で結ばないと結び目の大きさにばらつきができてしまうため、初心者にとって難しい作り方であったが、講師の丁寧な指導で全員が完成させることができた。始めは戸惑う参加者もいたが、2回の講座でこれだけの作品を作ることができて嬉しかったという感想が多数あった。

期 間	令和5年6月23日・30日の金曜日（計2回）（計4時間）
対象／定員	市内在住又は在勤の方／20人
参加者数	21人、延べ参加者数42人
参加費	材料費700円

【各回の事業内容】

回	日 時	内 容	講 師
1	6月23日（金） 午前10時～正午	石畳編みの練習 立ち上がり方、角の編み方	クラフトバンド 認定講師 奥村 ひろ美
2	6月30日（金） 午前10時～正午	ショルダー紐を付けるD管の付け方、 糸の始末	



おしば美術講座 ～草花の美しさを そのままに額縁の中に～

<成人><8>

【畑中公民館】

【事業概要】

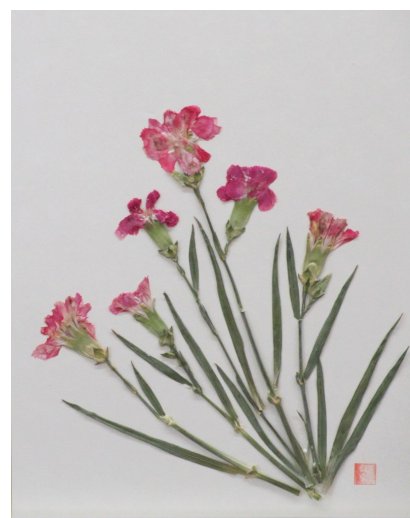
おしば美術は、野山に咲く花などを自然の時そのままに、いきいきとした色鮮やかな色彩を色紙の上に蘇らせることができる。

第1回は、おしば美術の基本を学び、講師が押した花材を使用し、色紙に貼って作品を制作した。

第2回は、各自で持ち帰って押したカーネーションを使用し、構図を考え色紙の上に貼ってアート作品を完成させた。

元のカーネーションの色は濃いピンク色であったが、作品によっては、薄いピンク色や少し黒ずんだものもあり、花材をしっかり乾燥させないと鮮やかな色にならないとの説明があった。

参加者からは、「以前から押し花をやってみたいと思っていたので、とても楽しかった」、「家でも作ってみたい。今後もこの続きがあれば受けたい」などの声があり好評であった。



期間	令和5年9月6日・20日の水曜日（計2回）（計4時間）
対象／定員	市内在住又は在勤の方／12人
参加者数	12人、延べ参加者数22人
参加費	材料費1,000円（2回分）

【各回の事業内容】

回	日時	内容	講師
1	9月6日（水） 午前10時～正午	講師が押した花材を使い、色紙の上に貼る体験の後、生花の押し方について学ぶ。	おしば美術師範 星川 千香
2	9月20日（水） 午前10時～正午	各自が持ち帰って押した花材を使って、構図を考えながら作品を仕上げる。	

蕎麦打ち講座～新蕎麦を打とう～

<成人><9>

【畑中公民館】

【事業概要】

毎回大変人気があり、今年度で15回目の開催である。各テーブルに分かれ受講生3人に講師が一人付き作業を進めた。「熱心に分かりやすく指導してくれた」と大変好評で、各自持ち帰り分の他にも、打ちたて、茹でたての蕎麦を試食した。



日時	令和5年10月21日（土）午後0時30分～3時（2時間30分）
対象／定員	市内在住又は在勤の方／15人
参加者数	15人
参加費	材料費1,000円
講師	新座手打ち蕎麦同趣会 代表 橘 廣

クリスマスのお菓子作り講座

<成人><10>

【畑中公民館】

【事業概要】

「ブッシュドノエル」と「オーナメントクッキー」を作成した。講師のレシピは短時間で効率よく出来上がるよう工夫されており、材料の持つ性質など専門的な知識も聞くことができ、参加者からも「短い時間で見栄えのするお菓子が簡単に出来てよかった」との感想が多数あった。



日時	令和5年12月8日（金）午前10時～午後0時30分（2時間30分）
対象／定員	市内在住又は在勤の方／12人
参加者数	15人
参加費	材料費1,300円
保育人数	1人
講師	合同会社食育クラブぐりーんぴーす 管理栄養士 木村 倫代

「日本事物誌」を読む <成人><1 1> ～イギリス人の目から見た明治日本～

【畑中公民館】

【事業概要】

「日本事物誌」は、幕末から明治初期にかけて日本という国の様子がバジル・ホーン・チェンバレンによって、事細かに綴られたもので、「算盤（Abacus）」から「動物学（Zoology）」までをアルファベット順に配列し、言葉巧みに事物百般を説く小事典となっている。

チェンバレンは、日本の歴史、古典の研究を始め、日本の文化や風習、社会・家族構造、国民性の観察などにより、日本及び日本語に関する正確な知識と認識を持ち合わせた人物であった。「日本事物誌」は、イギリス人であるチェンバレンの主観的理解を通して翻訳したもので、私たち日本人には気付くことのない視点で紹介することで、日本を始め世界的にも魅力的な読み物となっている。

期 間	令和5年11月7日～28日の毎週火曜日（計4回）（計8時間）
対 象／定 員	市内在住又は在勤の方／30人
参 加 者 数	18人、延べ参加者数66人

【各回の事業内容】

回	日 時	内 容	講 師
1	11月7日（火） 午前10時～正午	「異人の日本語」 「挨拶」 「巡礼」	学習院大学講師 林 東洋
2	11月14日（火） 午前10時～正午	「新道」	
3	11月21日（火） 午前10時～正午	「アダムス」	
4	11月28日（火） 午前10時～正午	「仏教」	

手 芸 講 座 ～絹地で作るクリスマスの壁飾り～

<成人><1 2>

【畑中公民館】

【事業概要】

こだわりの絹地（古布）を使用し、クリスマスの壁飾りを作る講座を企画した。芯地を挟んで補強した黒色の三角ツリーに、帽子をかぶった雪だるまの縫いぐるみや、リボンや星のビーズを散りばめてオリジナルのクリスマス壁飾りを作成した。全て手縫いの上、小さいパーツも多く参加者によって進み具合に差が出ることもあったが、講師が丁寧に指導してくれたお陰で、素敵な作品に仕上げる事ができた。

期 間	令和5年11月17日・24日の金曜日（計2回）（計4時間）
対 象／定 員	市内在住又は在勤の方／10人
参 加 者 数	10人、延べ参加者数20人
参 加 費	材料費500円

【各回の事業内容】

回	日 時	内 容	講 師
1	11月17日（金） 午前10時～正午	パーツの切り出し 雪だるまの縫いぐるみ作成	パッチワーク講師 三ツ矢 美代子
2	11月24日（金） 午前10時～正午	雪だるまの顔作り ツリー本体作成と飾り付け	



歴史講座～信長 VS 秀吉 VS 家康～

<成人><13>

【畑中公民館】

【事業概要】

歴史講座は、日本の歴史と文化を学び、時代背景、経緯、人物など歴史的 Understanding（認識）を深めるもので、今回は、乱世から天下統一へと時代を大きく変えた三英傑（信長、秀吉、家康）をテーマに学んだ。

第1回は三英傑の人物評、有力戦国大名の上杉謙信、武田信玄、今川義元などの領地、旗印、信仰のほか安土桃山（織豊）時代の主な流れ及び風習を講義、第2回は信長が2万5千の大軍を2千の兵で討ち取った桶狭間の戦いから明智光秀の謀反により自害した本能寺の変までを講義、第3回は秀吉が天下統一を果たすまでの情報作戦や心理戦を講義、第4回は家康が江戸幕府を開き徳川家264年の天下の礎を築いた経緯までを講義していただいた。

参加者からは、「教科書に書いていない歴史の裏を教えてください面白かった」、「とても丁寧で、広く奥深く、内容が濃かった」等の感想があり好評であった。

期間	令和5年10月7日～28日の毎週土曜日（計4回）（計8時間）
対象／定員	市内在住又は在勤の方／36人
参加者数	34人、延べ参加者数125人

【各回の事業内容】

回	日時	内容	講師
1	10月7日（土） 午後1時30分～ 3時30分	信長・秀吉・家康の人物評、有力戦国大名、織豊時代の主な流れ、風習などについて	国文学研究者 棚木 恵子
2	10月14日（土） 午後1時30分～ 3時30分	信長の野望（桶狭間の戦いから織田政権確立、本能寺の変）	
3	10月21日（土） 午後1時30分～ 3時30分	秀吉の情報作戦、心理戦（足輕から天下人へ）	
4	10月28日（土） 午後1時30分～ 3時30分	家康の計画（征夷大將軍に任ぜられ、江戸幕府をひらく）	

初心者のための秩父観音巡礼紀行 ～ 10倍楽しむ旅の話～

<成人><14>

【畑中公民館】

【事業概要】

秩父巡礼を通して郷土埼玉の歴史に親しむために企画した。講師が作成した詳しい資料と映像、ユーモアを交えながら豊富な知識で解説された。参加者からは「大変分かりやすく、時間があっという間に感じた」などの感想があった。



日時	令和5年9月30日（土）午前10時～正午（2時間）
対象／定員	市内在住又は在勤の方／30人
参加者数	34人
講師	秩父三十四ヶ所札所連合会 先達資格者 ブンセイ北上

美術講座 ～ MOMASで楽しむ近現代美術～

<成人><15>

【畑中公民館】

【事業概要】

埼玉県立近代美術館に現地集合し、館内の講義室で解説員から主な展示作品について、1時間程度の説明を受けた後、館内の絵画・彫刻等を自由鑑賞した。

始めに、解説員から黒川紀章が設計した近代美術館についての説明があった。絵画は、近代美術館が所蔵する西洋近代画家の巨匠ドラクロワ、モネ、シャガールなどの作品について、描かれた背景、画家の意図などの解説のほか、飯能出身の小島喜八郎、明治期の日本画家橋本雅邦などの作品についても説明があった。参加者からは、「興味深いお話で楽しい時間でした」などの感想があった。

日時	令和6年1月24日（水）午後1時30分～2時30分（1時間）
対象／定員	市内在住又は在勤の方／30人
参加者数	9人
参加費	入館料1,000円
講師	埼玉県立近代美術館展示解説員 高橋 南々花

手作り味噌講座 ＜成人＞＜16＞ ～有機大豆を使って、寒仕込みの味噌づくり～

【畑中公民館】

【事業概要】

今年度で3回目の開催となる。講師は前日に来館し、人数分の大豆を洗って水に浸すなど事前準備をしてくれた。

さらに、圧力鍋や大豆を潰すブレンダーなどの調理器具を用意してくれたお陰で、当日はスムーズに作業を進めることができた。

参加者からは「講師の方々が親切に教えてくれて、楽しかった」との声が多数あった。



日時	令和6年2月17日（土）午前10時30分～正午（1時間30分）
対象／定員	市内在住又は在勤の方／16人
参加者数	16人
参加費	材料費1,300円
講師	味噌作り会 山村 七海子

親子で楽しもう！ ＜一般＞＜17＞ ～手作りハロウィンクッキング！～

【畑中公民館】

【事業概要】

メニューはパンの色が黒い「おばけバーガー」と立体的な「カボチャの3Dクッキー」で、レシピも子どもが作りやすいように工夫されていた。「子どもが参加できる工程がたくさんあって楽しめた」、「自分で作るとおいしい」と大変好評であった。



日時	令和5年10月14日（土）午前10時～正午（2時間）
対象／定員	市内在住の小学生とその保護者／8組16人
参加者数	9組18人
参加費	材料費1組1,200円
保育人数	ままごとキッチン 前田 純子

人権学習

<一般><18>

【畑中公民館】

【事業概要】

畑中公民館利用者懇談会の会議終了後に実施しているもので、今年度は、DVD「いわれなき誹謗中傷との闘い スマイリーキクチと考えるインターネットにおける人権」を視聴した。

また、終了後に「人権ア・ラ・カルト」を配布し、啓発を図った。

日時	令和5年6月10日（土）午後2時30分～3時（30分）
対象／定員	畑中公民館利用者団体代表者／48人
参加者数	28人

フルート・バイオリン・ピアノによる オータムコンサート

<一般><19>

【畑中公民館】

【事業概要】

地域との交流を図り、クラシック音楽を身近に親しんでもらえるよう、オータムコンサートを企画した。昨年大変好評だったバイオリンとピアノ演奏にフルート奏者が加わり、艶やかな音色と幅広い楽曲を堪能することができた。「各奏者の演奏が素晴らしく、思わず涙がこぼれた」「本格的な演奏が市内で聞けて満ち足りた気分になれた」などの声があり、盛況のうちに終了することができた。



日時	令和5年11月11日（土）午後1時30分～3時（1時間30分）
対象／定員	市内在住又は在勤の方／50人
参加者数	70人
講師	フルート：市山 ゆう、バイオリン：大塚 野乃子、 ピアノ：三浦 コウ

いきいき健康体操講座 ～おうちで簡単！続けるラジオ体操～

<高齢者><20>

【畑中公民館】

【事業概要】

誰もが知っているラジオ体操の正しい動きを学び、さらに介護予防に必要な体操と併せて、シニア世代の健康生活に役立てる講座を企画した。

運動の前に、まず正しい姿勢で立ち、身体の軸を保ち、歩く時は足の親指で蹴る、この3点を意識するための準備運動を行った。できない動きは無理して行わない、支えにつかまる、などの注意があったが、ラジオ体操のポイントのほか、足指体操や足の筋肉を鍛える運動なども学び、家庭で毎日行える運動が紹介された。

期間	令和5年5月19日・26日の金曜日（計2回）（計3時間）
対象／定員	市内在住又は在勤の方／25人
参加者数	22人、延べ参加者数42人

【各回の事業内容】

回	日時	内容	講師
1	5月19日（金） 午前10時～ 11時30分	ウォーミングアップ・正しい立ち方、 姿勢・足指運動、ラジオ体操第1	新座市スポーツ協会認定インストラクター 大島 あずさ
2	5月26日（金） 午前10時～ 11時30分	ウォーミングアップ・スクワット・ラジオ体操第2	



歴史街歩き ～銀座・新橋・赤坂を巡る～

<高齢者><21>

【畑中公民館】

【事業概要】

歴史街歩きは、高齢者を対象として、公民館で事前学習を実施した後、館外で歴史的に関係のある場所を訪ねて解説を聴き理解を深める講座で、今回は江戸と東京の歴史について学んだ。

事前学習では、東京の地形や歴史を大まかに講義していただき、街歩きにおいては、江戸庶民の信仰が現在でも息づいている有楽稲荷神社をはじめ、銀座のビルの路地裏や屋上、片隅にある小さな神社及び日枝神社など、有楽町・銀座周辺から新橋を経由して赤坂までの史跡を15か所巡り、約3時間かけて歩いた。

講師の説明も分かりやすく、参加者は熱心に話を聞いたり、写真を撮ったり、江戸と東京の近現代の史跡をたどりながらの散策を最後まで楽しんでいた。



期 間	令和5年11月28日（火）・12月6日（水）（計2回） （計4時間30分）
対象／定員	市内在住又は在勤の60歳以上の方／15人
参加者数	15人、延べ参加者数28人

【各回の事業内容】

回	日 時	内 容	講 師
1	11月28日（火） 午後1時～ 2時30分	近代から現代の江戸と東京について学ぶ（公民館で事前学習）。	学習院大学講師 林 東洋
2	12月6日（水） 午後1時～4時	銀座・新橋・赤坂の史跡を散策する（現地学習）。	